



【学校教育目標】「人間性豊かな心を持ち 実践力のある生徒の育成」
— 気付き、生かす —

若松中だより

千葉市立若松中学校
校報
第 32 号
令和 2年10月26日

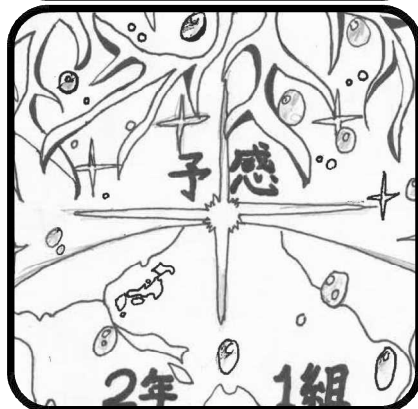
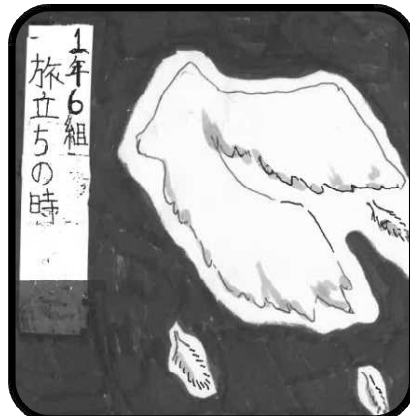
合唱コンクールに向けて②

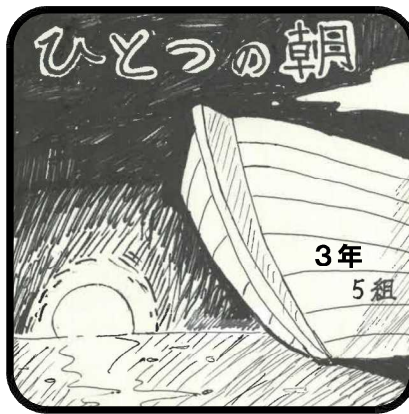
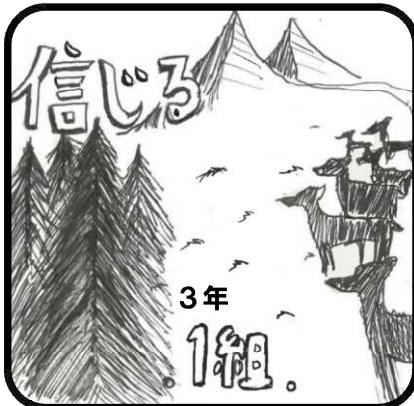
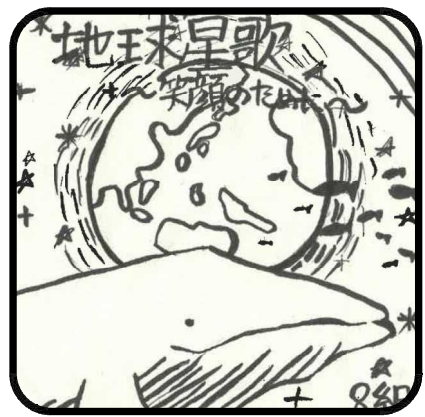
校長 古市 直彦

いよいよ合唱コンクールが明日に迫ってきました。各クラス、とても熱が入っているようです。今年は、密をさけるため、屋内ではクラスが一部屋に集まって練習できる機会が少なく、グラウンドで練習するクラスもありました。コンクールにかける想いの強さを感じます。本日は、合唱コンクールに向けて各クラスで描いた、イメージ画を紹介します。



グラウンドでの練習風景





期間的にも、内容的にも、決して十分な、そして納得のいく練習ができたわけではなかった今年の合唱コンクールですが、明日の本番では、各クラスの想い(=合唱魂)を込めた精一杯の歌声を響かせてくれることでしよう。

明日の発表を楽しみにしています。

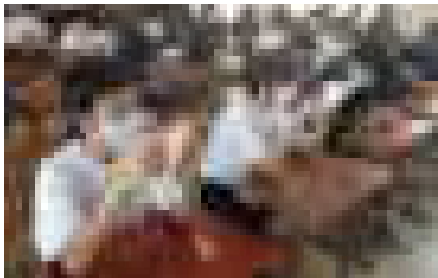
主な行事の様子です

朝読書はじめました

(10月13日)

後期から始めている朝読書。読む際の姿勢の良い生徒が多いのも、本校の特徴です。

2・3年生はさすがで、初日からスムーズに読書活動を始められました。1年生も、少しずつ慣れてきているようです。



ペットボトルのキャップを届けました

(10月16日)

昨年度、生徒会が中心となってペットボトルのキャップを集める活動を行いました。45Lのビニール袋20個以上集まっていた物を、生徒会役員で若葉区福祉協議会に届けました。

